

中央アフリカ共和国

3号国道舗装計画（フェーズⅣ）

事業化調査報告書

平成15年2月

国際協力事業団

株式会社建設企画コンサルタント

序 文

日本国政府は、中央アフリカ共和国政府の要請に基づき、同国の3号国道舗装計画(フェーズⅣ)にかかる事業化調査を行うことを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施いたしました。

当事業団は、平成14年9月7日から10月7日まで事業化調査団を現地に派遣いたしました。

調査団は、中央アフリカ政府関係者と協議を行うとともに、計画対象地域における現地調査を実施いたしました。帰国後の国内作業を経て、ここに本報告書完成の運びとなりました。

この報告書が、本計画の推進に寄与するとともに、両国の友好親善の一層の発展に役立つことを願うものです。

終りに、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成15年2月

国際協力事業団
総裁 川上隆朗

伝達状

今般、中央アフリカ共和国における3号国道舗装計画（フェーズⅣ）事業化調査が終了いたしましたので、ここに最終報告書を提出いたします。

本調査は、貴事業団との契約に基づき弊社が、平成14年8月9日より平成15年2月7日までの6ヵ月にわたり実施いたしてまいりました。今回の調査に際しましては、中央アフリカの現状を十分に踏まえ、本計画の妥当性を検証するとともに、日本の無償資金協力の枠組みに最も適した計画の策定に努めてまいりました。

つきましては、本計画の推進に向けて、本報告書が活用されることを切望いたします。

平成15年2月

株式会社 建設企画コンサルタント

中央アフリカ共和国

3号国道舗装計画（フェーズⅣ）事業化調査
団

業務主任 井上 尚三

